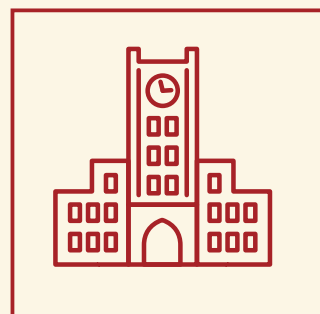
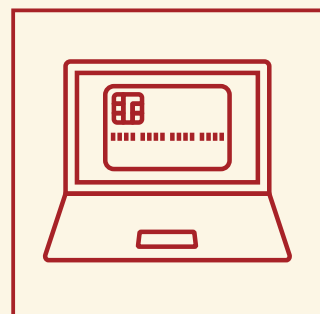


熱	く	主	張	
	論	点	明	白
未	来	の	た	め

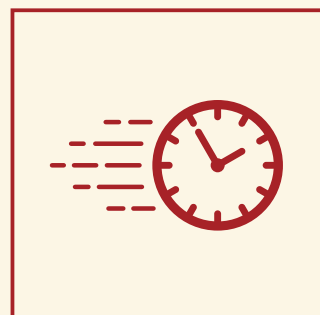
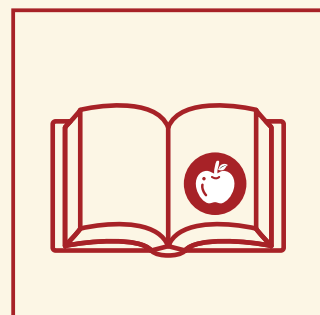
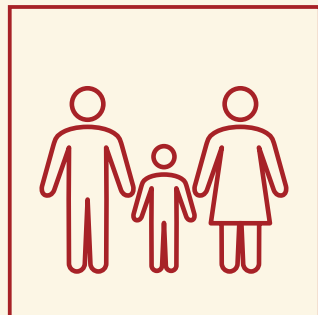
お元気
ですか

寄居議会 です



特集

「主張」と「論点」



No.119

埼玉県・寄居町議会
令和7年12月定例会
(2026.2.1発行)

主張

と

論点

年4回の定例会では、議案審議や町に対して一般質問等、議員の「主張」を述べる機会があり、その議論には必ず議決等の判断項目とするための「論点」がある。今号の特集では、前半（P2～P4）は、「主張」で引き出した一般質問の答弁を、後半（P5～P6）では議案審議等での「論点」を明確にした。

議員の考える「主張と論点」が、町民福祉の向上（町民の幸せ）にどれだけ寄与しているのか、町民とともに考察する。

一般質問

今号では一般質問での議員の「主張」で引き出した町の「答弁」に焦点を当てた。詳細は、2次元コード「見る一般質問」の先、町の議会HPに掲載。事業化とならずとも町へ質し、その認識を引き出すことも一般質問の極意。町長答弁はいかに。

稲山良文 議員 写真で見る一般質問



1. 0歳・1歳・2歳児の保育料無料化
2. 新型コロナウイルスワクチン接種接種ににおける自己負担額の差
3. 物価高騰対策

町長の答弁として、町民の生活に直接関係する施策の推進に努める。町民の生活に直接関係する施策の推進に努める。

町民の生活に直接関係する施策の推進に努める。

町民の生活に直接関係する施策の推進に努める。

議会HPの「写真で見る一般質問」では、議員ごとの全項目とその「主張」を紹介



町はこう答弁

筋力トレーニング 「重要と認識」

本間政道議員の主張と提言

健康長寿のため、多くの方が運動施設を利用できる環境を作るべき



見る一般質問

あわせて読みたい



議員からの政策提案が町の基本構想・基本計画に対しどのように反映していくのか。一般質問を「第6次寄居町総合振興計画・後期基本計画」の項目で分類して、見える化する。（議員名 **マーカー** 項目は記事掲載あり）



寄居町HPで公開

第6次寄居町総合振興計画後期基本計画

子育て・人づくり [基本目標 1]

教育費の保護者負担軽減
GIGA スクールタブレット
プレクラス制度
学校風土の「見える化」
中学校部活動の休日地域展開
子育て支援
教育環境整備
保育料無料化

本間 津久井 吉田 林 吉田 林 笠原 浅見 原口 稲山

産業・にぎわい [基本目標 2]

飲食店の減少と飲食業の誘致
農業支援
地域おこし協力隊

津久井 浅見 久保

コミュニティ・健康長寿 [基本目標 3]

健康遊具、スポーツ施設の設置
公共施設
現役世代のひきこもり・孤立支援
認知症予防
地区自治会
空き家
予防できるがん・子宮頸がん
及び HPV 関連がんの撲滅
新型コロナワクチン予防接種における自己負担額の差

本間 保泉 里見 浅見 大澤 大澤 鈴木 稲山

安全性・利便性・コンパクト [基本目標 4]

全国的なクマ被害に対して町の対応
防犯カメラ
移動販売事業
東武東上線荒川鉄橋
鳥獣対応
公共交通の取り組み

津久井 津久井 権田 権田 大澤 笠原 鈴木

歴史・文化・自然 [基本目標 5]

常設美術館の設置
図書館

吉田 林 久保 鈴木

その他

人口減少対策
町内小中学校の給食配膳室の整備
年金の微増により非課税世帯から課税世帯になった方たちへの生活支援
今後5年間で寄居町はどうよくなるのか
物価高騰対策

保泉 笠原 浅見 久保 稲山

主張で引き出したこの答弁

Next

各議員の熱い主張

皆さんはどう考えますか？



見る一般質問も必見！

町はこう答弁

人口減少対策は
子育て支援等

魅力感じる
施策検討

保泉周平議員の **主張と提言**

幼児教育・保育の無償化、近隣自治体に勝る支援で子育てNo.1！

町はこう答弁

小中学校の
タブレット

令和8年 **1月更新予定**

津久井大雄議員の **主張と提言**

更新の時期に入り、新たなICT教育設備が整っているのか

町はこう答弁

ガバメントハンター

を研究します

笠原則夫議員の **主張と提言**

行政と猟友会（ハンター）の連携強化。近隣自治体との情報共有を

町はこう答弁

プレクラス制度

関心を持って受けとめている

吉田林藏議員の **主張と提言**

学校の統合化が進むことで、プレクラス制度を実施してもらいたい

町はこう答弁

ひきこもり相談窓口は
複数課で
連携しています

里見夕子議員の **主張と提言**

幅広い連携で当事者へのアウトリーチ支援（積極的支援）の取組を

町はこう答弁

荒川鉄橋は
東武鉄道(株)が
耐震補強工事済

権田孝史議員の **主張と提言**

荒川鉄橋で問題があれば寄居駅までのアクセスが失われてしまう



プレクラス制度…小学校入学後4月中は仮の学級を編成し、個々の児童の特性の理解を深め、5月から正式な学級を編成する制度
ガバメントハンター…狩猟免許を持ち野生鳥獣の捕獲や管理を行う自治体職員

町はこう答弁



見る一般質問

町立図書館に りんごの棚



設置に向けて
取り組みます

鈴木 詠子 議員の 主張と提言

障害の有無に関わらずアクセシブル(多様な)図書との出会いの場に

町はこう答弁



見る一般質問

保育の無償化は

①経済支援 ②移住 ③税収の

視点で重要と認識

浅見 玲子 議員の 主張と提言

「子育てするなら寄居町」へ。
保育の無償化は待ったなし!

町はこう答弁



見る一般質問

様々な手立てにより 働き方改革



推進

原口 孝 議員の 主張と提言

教職員の『ゆとり』創出、指導力向上と複数担任制、時間割見直し必要

町はこう答弁



見る一般質問

農作物 被害は



イノシシ 65アール アライグマ 4アール

大澤 博 議員の 主張と提言

補助金交付の有害鳥獣防除対策事業の充実で農業者を守るべき

町はこう答弁



見る一般質問

0・1・2歳 保育料無料化 にした場合



町の収入 4700万円減

稲山 良文 議員の 主張と提言

多くの子育て世帯の熱い要望、
無料にすべきは「今でしょ」

町はこう答弁



見る一般質問


企業誘致の

経済効果を 有効活用する



久保 鷹矢 議員の 主張と提言

町長発言「5年間で寄居町は良くなる」根拠を確認。成果の周知を

 りんごの棚…特別なニーズのある子どもを対象とした公共図書館サービスの一つ。

一般質問



見る一般質問も必見!

論点

・明白

あなたはどのように考えますか？

議会・議案ピックアップ

議案第102号

一般会計補正予算（第6号）

経済

全員賛成で可決

議案の内容 令和7年12月に国会で決定された総合経済対策における交付金の寄居町の用途は。

- ・物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 1億97万6000円 → 全町民にYori-Ca（ヨリカ）ポイント3000円分給付
- ・物価高対応子育て応援手当支給事業 7847万5000円 → ①令和7年9月分の児童手当の支給児童②令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童に対し、1人当たり2万円を給付。



Yori-Caポイント支給事業
(町HP)



物価高対応子育て応援手当
(町HP)

議会の論点

**県内最速で
予算化は**

賛成 1日も早い給付を

稲山良文議員

国の動向に合わせ、スピード感のある町の予算化を評価。町民の元に1日でも早い給付がなされるよう要望する。

高校生までの子どもに2万円の現金給付は助かります。Yori-Caポイントはお米券より使い方が自由なのがいいですね。 わかばやし みほ 若林実穂さん（西部）



寄居町地域
通貨Yori-Ca
(ヨリカ)
(町HP)



全町民へ

※1月末から世帯主宛に郵送

Yori-Caポイント **3000円分** 給付

0歳～18歳までの
子どもへ

※プッシュ型で給付

2万円 給付

第4回定例会では、請願・決議による議案を含めた21議案が上程され、慎重審議の末それぞれ議決した。ここでは、議員が討論に立った議案や町民の主張、議会の動き等の「論点」を明確にし、報告する。ここで言う「論点」とは、議論の中心軸となる問いや問題意識のこと。社会の現状と町民の声を、我々議会が、どう正確に捉えているかが鍵となる。あなたは議会の議決・判断をどう評価しますか？

議案第91号

寄居町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定

乳児

全員賛成で可決

議案の内容 政府のこども未来戦略に基づき新たに創設された「こども誰でも通園制度」。現行の保育給付に加え、月10時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わず時間単位等で保育の利用が可能に。0歳6か月から満3歳未満までの乳幼児が対象。

議会の論点

子育て世帯の
ニーズ明確か

賛成 必要最低限の基準大事 浅見玲子議員
子どもの安全確保ができる保育者の配置と障害の有無で差が生じないよう必要最低限の基準の確保を要望。



就労していなくても預けられる制度、いいですね。働きたくても何らかの事情で働けない人や、育児を家族に頼れない人も。ママはリフレッシュする時間必要です。
うすだ あい
白田 愛さん（鉢形）

国保

議案第90号

寄居町国民健康保険税条例の一部改正

賛成多数で可決

議案の内容 一般会計からの法定外繰入ゼロを目指した県の保険税水準の統一に向け、国民健康保険税（所得割及び均等割）の税率を改正。今回の税率改正で令和7年度の保険税をベースに試算した場合、約2483万円の増収見込み。

議会の論点

一般会計からの
法定外繰入の
是非

反対 値上げでは命を守れない

大澤 博議員

国は法定外繰入を禁止していない。公的医療保険が、住民の生活に追い打ちをかけ、医療を奪うことがあってはならない。

賛成 安定財政運営を確保

本間政道議員

埼玉県国民健康保険運営方針を踏まえ「保険税水準の統一」に向けた税率変更。赤字を解消し健全な財政運営へ。

増額となる世帯

95.4%

5044世帯中4811世帯

増額が年間1万円以下の世帯

80.4%

5044世帯中4057世帯

町からの説明

「令和8年度は収支悪化の見込み」

国民健康保険の運営は、被保険者数の減少等の要因から、厳しい財政運営が続いている。また決算補填等の目的の一般会計からの法定外繰入金（赤字解消補填分）も令和5年度以降で解消していることから、令和8年度の収支見込みでは令和7年度と比較して5000万円程度の収支の悪化が見込まれている。

食品

議案第103号

ゲノム編集食品  の表示義務化を求める意見書の提出

全員賛成で可決

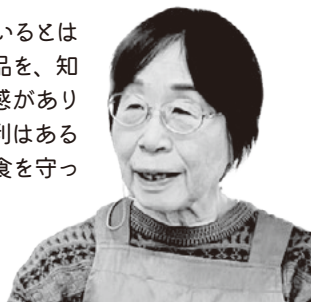
意見書の内容 消費者の知る権利・選ぶ権利が守られるよう、全てのゲノム編集技術応用食品について表示を義務化することを求める意見書を国に提出すること。

議会の論点

食の安全を知る権利

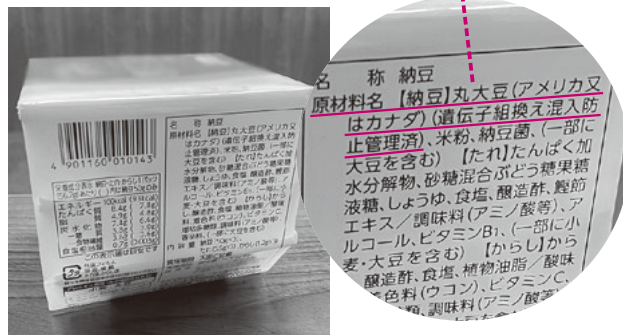
現在、安全性が確立されているとは断言できないゲノム編集食品を、知らずに購入してしまう不安感があります。消費者側にも知る権利はあります。私たちの安心安全な食を守ってほしい。

おおきたひでこ
大北秀子さん（男衆）



外から遺伝子を追加している遺伝子組み換え食品は、検査すれば区別がつくため「表示義務」が課されている。

※写真の納豆はゲノム食品ではありません。



ゲノム編集食品…ゲノム編集技術（人為的に突然変異を起こし効率よく品種改良する技術）を応用した品種改良でつくられた農畜水産物のこと。

城南小等

議案第92号

一般会計補正予算（第5号）

全員賛成で可決

議案の内容

継続費 ：城南小学校建設事業

（令和8年度）12億2402万6000円

（令和9年度）8億1601万8000円

債務負担行為 ：中学校体育館空調設備設計業務
3061万3000円

※ほか1億169万6000円の補正予算あり

議会の論点

学校再編
R10年度開校
建設へ

賛成

教育の底上げが重要

原口 孝議員

教育環境の整備は町の活性化に寄与する重要な事業。教育の質の向上と改革、施設建設はセットで進めるべき。



城南小学校校舎の完成予想図。小中学校の連携や共用、学習環境、将来の変化に配慮した設計になっている。



継続費…複数年にわたる事業のために、その経費の総額と年割額をあらかじめ予算で定め、数年度にわたって支出できる経費。

債務負担行為…単年度で完結しない事業のために、財政支出を約束する行為。

請願第4号

日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書を国会及び政府に提出することを求める請願

核廃絶

賛成少数で不採択

請願内容 核兵器の使用は多くの命を奪い、人道的に許されない。この条約への日本の参加・批准によって世界の核廃絶の動きが強まることから、意見書を国に提出したい。

請願の論点

安全保障のあり方は

反対 現実踏まえた核軍縮へ 鈴木詠子議員
日本はアメリカの核抑止に依存しており、現状の安全保障政策では、参加・批准は困難。非核3原則を堅持し、橋渡し役としてのオブザーバー参加の推進を。

賛成 核抑止は安心ではない 浅見玲子議員
日本は「橋渡し」と言うが、実質「抑止力」を語り、保有国を守っている。被爆国として廃止の側に立つべき。

賛成 日本は唯一の核被爆国 大澤 博議員
日本は唯一の戦争被爆国だが、いまだに核兵器禁止条約への参加・調印・署名・批准もしていない。



寄居町は昭和62年10月 世界の恒久平和を願い「非核平和都市宣言」を行った。

議案第104号

三ヶ山体育館の運営継続に関する協議の場の設置を求める決議

三ヶ山体育館

賛成多数で可決

決議内容 三ヶ山体育館はオリックス資源循環株式会社による契約期間が令和5年度で終了し、町が令和8年3月までの期限付で維持管理費を支出、事業終了後は施設を解体・撤去し、敷地を県に返還することになっている。この体育館の運営継続の協議の場を設置することを求める。

議会の論点

「協議の場」の必要性は

反対 まずは委員会での議論を 鈴木詠子議員
第8次三ヶ山地域開発調査特別委員会で議論が全くなされていない。オリックス、県、町、地元住民の考えを精査して判断すべき。

賛成 総合的な判断を 稲山良文議員
地元、関係各所とよく協議をして総合的に判断するよう求め、賛成する。

町からの説明(1月9日全員協議会にて)

「使用契約の現状を報告」

三ヶ山体育館はオリックスの所有物であり、令和7年度末を持って使用貸借契約を終了し、その後の体育館の撤去等の扱いはオリックスが判断するとの確認がなされている。



三ヶ山体育館 埼玉県環境整備センター内に立地したオリックス資源循環株式会社が地元還元のための「協定書」に基づき建設した施設。

報酬

議会改革

報酬検討委員会から「答申」出される

協議の内容 町民の代表の方々と組織された寄居町報酬検討委員会は令和7年1月から計6回開催。深刻化する議員のなり手不足をめぐる現状とそれに伴う議員報酬の検討を重ねた。



10月31日大久保会長から吉澤議長へ「答申書」が渡された。

議員報酬の改正を「町長へ申し入れ」

報酬検討委員会の答申を受けた後、議会内で議論を重ねた結果「議員報酬の見直しの必要がある」と判断。議員報酬の改正を実施されるよう町長へ申入書を提出した。



12月26日議長が町長に申入書を提出。

報酬検討のポイント

- ①議員報酬額
平成8年に現在の232,000円に改定以降、30年間見直されていない。
- ②なり手不足
若年の勤労世代、女性が立候補しづらい。
- ③現在の議員活動量の実態を調査。
報酬の算定根拠とする原価方式を採用。

議会の論点

報酬増はなり手不足解消の決定打となるか

報酬額は「増額」が適当

※議員定数は現状維持

町村議会には「なり手不足」「高齢化」などの課題がある。報酬を上げることで多くの方の町政参加を要望する。

付常決議(要旨)

- ・「増額」は町民の理解が不可欠。
- ・増額しても議会費は総予算の1%前後に。
- ・町民のための議員の活動量を増やすこと。



報酬検討委員会会長
おおくぼかずお
大久保和勇さん(市街地)

報酬検討委員会の委員構成

連合区長会、民生委員・児童委員協議会、熊谷人権擁護委員協議会寄居部会、男女共同参画推進懇話会、PTA連合会、商工会、スポーツ協会、若年層の18名



報酬検討委員会の開催状況等(町HP)

議会の視点

「町民から問われているのは我々議員自身」

議員の主張には、正確な根拠がなくてはならない。それは、二元代表の一翼を担う議決機関としての重い責任があるからだ。同様に、その【論点】にも正確な情報(ファクトチェック)の共有が求められる。その上で、妥当性のある合意形成を図らなければいけないからだ。主張は、議員の認識の一方通行になっていないか? 町民の心情を酌んでいるのか? それを取り巻く社会情勢を深く考察しているか? 町民から問われているのは議員自身だと肝に銘じたい。

【主張】の背景に「確かな声」はあるか!?

公開します 12月定例会 全議案の審議結果・議員の賛否



平成 20 年
以降の議決結果
(議会HP)

全員賛成の議案

令和 7 年度寄居町補正予算

一般会計 [5 回目] 1 億 169 万 6000 円 (0.7%) 増額 職員人件費及び事務事業の確定による事業費の追加・更正並びに電気料金等の高騰による関連経費の追加に伴い、所要額の補正を行うもの。
一般会計 [6 回目] 1 億 7945 万 1000 円 (1.2%) 増額 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金等を活用し、物価高騰の影響を受ける生活者を支援するため、所要額の補正を行うもの。
国民健康保険特別会計 [2 回目] 2 億 126 万 4000 円 (5.9%) 増額 保険給付費の動向等に伴い、所要額の補正を行うもの。
後期高齢者医療特別会計 [3 回目] 8652 万 2000 円 (15.8%) 増額 保険料年間見込額の増等に伴い、所要額の補正を行うもの。
水道事業会計 [2 回目] 収益的支出 1826 万 8000 円増額 資本的支出 62 万 5000 円増額等
下水道事業会計 [2 回目] 収益的収入 198 万 7000 円増額 収益的支出 212 万 6000 円増額
公設浄化槽事業会計補正予算 [1 回目] 収益的収入 268 万 5000 円減額 収益的支出 270 万円減額等

条例の制定・一部改正

寄居町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部改正 公職選挙法施行令の改正に伴い、規定の整備をするもの。
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正 議員の期末手当を改定するもの。
町長、副町長及び教育長の給与等に関する条例の一部改正 町長、副町長及び教育長の期末手当を改定するもの。
寄居町職員の給与に関する条例の一部改正 寄居町職員の給与を改定するもの。
寄居町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 児童福祉法の改正に伴い、規定の整備をするもの。

人事・その他

人権擁護委員の推薦につき意見を求めること 前任者の任期満了に伴い、新任 田島正行さん (用土)
大里広域市町村圏組合の共同処理する事務の変更及び大里広域市町村圏組合の規約変更 大里広域市町村圏組合で共同処理する事務の一部及び組合規約を変更することについて協議するため。
桜沢駅歩道橋修繕工事の施行に関する協定の締結 協定の締結をするもの。
公の施設の指定管理者の指定 寄居町農産物加工施設の管理について、アイル・コーポレーション株式会社を指定管理者として指定するもの。
公の施設の指定管理者の指定 寄居駅南口駅前拠点の管理について、アイル・コーポレーション株式会社を指定管理者として指定するもの。
町道路線の廃止 払下げ申請により路線を廃止するもの。

請願

ゲノム編集食品の国への表示義務化を求める意見書の提出

賛否が分かれた議案と内訳

寄居町国民健康保険税条例の一部改正 国民健康保険税の税率を改正するもの及び普通徴収の口座振替原則化を推進するため、規定の整備をするもの。(P6に関連記事)	反対 (2) 浅見玲子・大澤 博 賛成 (12) 里見夕子・吉田林蔵・津久井大雄・久保鷹矢・本間政道・保泉周平・笠原則夫・鈴木詠子・岡本安明・稲山良文・原口 孝・吉田正美
三ヶ山体育館の運営継続に関する協議の設置を求める決議【議員提案】 (P8に関連記事)	反対 (3) 里見夕子・浅見玲子・鈴木詠子 賛成 (11) 吉田林蔵・津久井大雄・久保鷹矢・本間政道・保泉周平・笠原則夫・大澤 博・岡本安明・稲山良文・原口 孝・吉田正美
日本政府に核兵器禁止条約への参加・調印・批准を求める意見書を、国会及び政府に提出することを求める請願 (P8に関連記事)	反対 (12) 里見夕子・吉田林蔵・津久井大雄・久保鷹矢・本間政道・保泉周平・笠原則夫・鈴木詠子・岡本安明・稲山良文・原口 孝・吉田正美 賛成 (2) 浅見玲子・大澤 博

※議事進行を行う議長は賛否同数の場合のみ「議長裁決」として賛否表明。
※権田議員は最終日欠席のため、最終日の賛否はありません。

下水道事業 調査研究を終了→町に要望

- ①作業時の事故を防止するため点検・作業のマニュアル化を実施すること。
- ②陥没や漏水事故を未然に防ぐため、予防保全に注力することとの要望を付し、調査研究を終了

指定管理

設置目的は「農のあるまちづくり」の具現化

視察先：宮代町「新しい村」10月17日



町の観光スポットにもなっている農産物直売所「森の市場 結」

「農」のある景色を町の地域資源と捉え、平成13年に「新しい村」が誕生。指定管理者制度に基き「農産物直売所」「カフェ」「パン等製造販売」「市民農園」「農業体験」「育苗」等、広範囲な業務を請け負っている。遊休化している田畑を農業委員会の手続を経て借り受け、米を生産。水稻農家の高齢化が進む中、「新しい村」は、後継の担い手としての役割に期待が高まっている。

指定管理の目的に沿った活用を

宮代町は「新しい村管理条例」にある「農」のあるまちづくりの理念に基づき、地域内自給及び交流を目指した地域内産業の活性化を図り、宮代町ならではの自立したまちづくりを促進している。寄居町の指定管理の設置についても、目的に沿った価値ある活用を考えたい。

視察後考

文教厚生常任委員会

視察先：新座市・朝霞市 10月20日

介護予防

【新座市】 介護予防や健康づくり等に関する情報や通知をホームページに載せ、さらに市民の健康づくりを醸成するウェブマガジンとして掲載。毎月2回発行のほか、介護予防課の職員がFM77.5に出演し、周知を促進している。

【朝霞市】 社会福祉協議会に委託し、絵本の読み聞かせ講座を行い、認知機能や心身の健康の維持向上を図っている。修了者は自主活動団体に加わり、継続的な活動ができるよう、社協がフォローアップしている。



予防事業の情報発信は



毎週木曜19時
介護をつなぐ！
ツナグワラジヲ
放送中

視察後考 参加者増の「呼びかけ」工夫を

要支援・要介護認定者数が増加傾向の中、介護予防事業の参加者をどう増やしていくかが課題。新規参加者の獲得のためには、毎回同じ実施方法で呼びかけても伸び率が低迷するため呼びかけの工夫が必要。特に男性参加者を増やすため、男性が興味を持つようなテーマを考えたい。

「町民が知りたいこと」を調査研究のテーマに。先進地に行き、意見を聴き、町に反映できるものは何か。視察後考に注目してほしい。



議会との意見交換会に参加して下さった区長の皆さん

町の課題がここにある。

区長の主張

11月22日 意見交換会(カタクリ体育センター)

議会と町民の顔の見える広聴の場として年2回開催される議会報告会・意見交換会。日頃、町民と一番身近に関わる区長から、町の課題の核心を突く意見が多く出され、活発な議論が展開された。

寄居町議会では、99の意見要望を各常任委員会別に仕分けし、今後、調査研究のテーマとしていく予定だ。町民の【主張】を「聴く、動く」新たな寄居町議会の改革が始まる。

総務経済常任委員会

意見要望65項目

主な意見

「役員なりて不足」「空き家」「遊休農地」「協働の道・生コン事業」他

文教厚生常任委員会

意見要望34項目

主な意見

「ゴミ問題」「健康支援」「コミュニティの再構築」「区費頼みの予算」他

▼意見交換会で緊急取材

コミュニケーションで地域を笑顔に クラーク・ビリーさん(男衾・蔵田区区長)

なり手不足が大きな課題となる区長の参加者の中で、若いクラークさん(40代)が目にとまり、緊急取材を敢行！



寄居町に住んだ経緯は？

父がアメリカのオレゴン州と寄居町男衾の景色が似ていると、平成元年に移住。その後、幼少期は寄居町で育ちました。

区長の仕事は大変？

人と話するのが元々好きなので、大変ですが楽しくやっています。また、自治会役員の方とLINEグループを作って情報を共有。互いの負担軽減にもなります。また、回覧は区内を歩いて届けています。おのずと地域の皆さんとの対話が生まれるし、防犯見守りの効果もあるんです。

町への要望は？

地域のイベントや行事が縮小傾向になる中、もっと皆で「おしゃべりできる場所」がほしい。笑顔があふれる町になってほしいですね。

人とつながっていくことが大事。
彼には次の世代へのバトンタッチを託したいですね
いちまるよしのぶ
一丸良伸さん(元区長)



EDITORS NOTE, 119

「町へ99の主張と論点」

昨年11月に行われた67行政区の代表との意見交換会。区長の方々から出された99の意見要望は、そのどれもが我が地域を、寄居町をもっと良くしたいとの「主張」があり、それは町を愛するがゆえの「熱き思い」が込められているものであった。町と議会そして町民が「論点」を明確に議論し、寄居町の可能性を大きく広げていきたい。(里見)

議会広報広聴特別委員会

委員長

鈴木詠子

副委員長

本間政道

委員

里見夕子・浅見玲子

吉田林蔵・津久井大雄

久保鷹矢・権田孝史

発行責任者(議長) 吉澤康広



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用



「音で聴く議会だより」
「動画で見る議会だより」
議会HPで公開中！

KOE METER 議会が聴いた皆さんの声

今号は11人が登場

00978 (2015年～)

次回定例会は
2月24日(火)開会予定

(日程は変更になる場合があります)

請願・陳情はいつでも受け付けています。
3月定例会報告分は2月6日(金)
午後5時迄に議会事務局へご提出ください。
(郵送可・必着)